



報告書 | なは市民協働プラザ交流会（2026年7月24日開催）

■ 主催

なは市民活動支援センター、なは産業支援センター、なは創業サポートセンター、なは女性センター

■ 参加団体/企業

【なは市民活動支援センター】

→ 沖縄俳句協会、公益社団法人那覇市シルバー人材センター、スキルサポートともに、楽しいウクレレ友の会、那覇市自治会長会連合会、那覇市社会福祉協議会、那覇市文化協会、那覇市育英会、那覇市PTA連合会、協働によるまちづくり推進協議会、楽友協会おきなわ

【なは産業支援センター、なは創業サポートセンター】

→ 株式会社ヴィッツ沖縄、株式会社グローバルウェイ、株式会社サステインハピネス、株式会社バイタリー、株式会社HANABE NI、株式会社ルフォリア、サティス株式会社、ブルームーンパートナーズ（株）

【なは女性センター】

→ ていーだあみ

1. 概要

7月24日（金）に開催された「なは市民協働プラザ入居団体交流会」では、多様な入居団体が一堂に会し、施設の魅力や今後の可能性について意見交換が行われました。

意見としては「多様な団体の交流による新たな連携・協働の可能性」、「会議室など施設の利用環境改善」、「情報発信や地域との連携強化」、「人のつながりやコミュニティ形成の推進」などがありました。

また、入居する異業種団体間のコラボの可能性アクセスの利便性向上等に関する具体的な課題やアイデアも多く出され、施設活用の促進に繋がる意識共有が図られました。

2. 交流会の流れ

①アイスブレイク、②各団体紹介、③グループワーク、④閉会、⑤放課後交流タイム

3. まとめ：グループワークにて出た意見/アイデア

なは市民協働プラザは、多種多様な市民活動団体、企業等が集うハブとしての機能を期待できます。多世代が利用しやすい環境が評価されました。

一方で、4階・5階の一部諸室清掃や管理、4階バルコニー等の利活用の課題が寄せられました。また、団体間の情報共有や発信不足も課題となっています。入居団体を含めた改善や、環境を整えることで、更なる利便性向上が図れるのではとの意見がありました。

今後は、入居団体間の交流促進イベントや4階バルコニー活用の具体案の検討、施設の環境整備を見直し、行政・企業・地域との連携や協働を推進することで、地域コミュニティの更なる活性化と施設の価値向上が期待されます。





報告書 | なは市民協働プラザ交流会（2026年7月24日開催）

4.各グループから出た意見/アイディア

○1 グループ

- ・多種多様な団体が入居している。企業と市民活動団体がコラボできそう。
- ・安価で会議室利用できるため、非営利活動のみだけでなく、いろんな団体が会議室を使えばなおよい。
- ・駐車場が安い。世代問わずにだれでも入ることができる。
- ・女性センターの存在を知らなかった。

○2 グループ

- ・入居している団体（事務室・支援ブース利用料を払っている団体）も駐車料金がかかってしまう。
- ・会議室内で音楽を演奏することができない。
- ・シルバー人材センター前について、現状は「仕事関係で集まっている場所」となっているが、「高齢者と子どもの居場所」となしてほしい。
- ・様々な世代の人が集まることができる。学生も気軽に利用できて居心地がいい。
- ・やってみたいこと（可能性）として、「プラザ新年会」、「自法人では解決できないことをプラザ入居団体に相談する会」、「支援者（団体）の相談会」

○3 グループ

- ・魅力について
→情報が集まる場所、会議室多い＝利用者が多い、子供たちの居場所、人が集まりやすい、多様な団体が利用している
- ・可能性について
→4階・5階との交流、組織のつながりをわかりやすくすると連絡しやすい、弁当販売があると
もっと盛り上がる

○4 グループ

- ・ひととのつながり
→協働の出発点となっている、顔の見える関係でいろいろな立場の団体がいて、困ったときはすぐに相談できるつながりやすさをもっている。
- ・多世代/多様性/多目的
→多様なジャンル、多世代の人がつどう
- ・施設
→月曜日～日曜日空いている。1階のコワーキングスペースを使ってみたい、立地がよい、駐車場がある。





なは市民協働プラザ交流会 報告書

報告書 | なは市民協働プラザ交流会（2026年7月24日開催）

○5 グループ

ランチを食べる場所が少ない→配達可能な弁当屋リストや月1回でランチ会をやってみたい

5階会議室やトイレが汚い

→5階CAFE議室を入居団体に掃除したい。通路から男子トイレがみえないようにしてほしい
各企業の紹介がほしい

COやぎCAFEの活用。セキュリティ面でメカル45に入れない人がいる。

4階、5階に入居しているメリットを高めるべき。各庁内の関係課・関係団体へつなげるマッチング会など。

4階バルコニーを活用したい

→夕涼み会やイベントの実施

情報発信

→企業向けイベントの情報発信をしてほしい、学生向けセミナーの実施、入居企業・団体が行っているサービス/売り出している商品の実証実験をプラザ内で行う。

○6 グループ

5w1hを活用した分析

Where:家賃が安い、小学校・中学校が近い、交通の便がよい

What:共有スペース、会議スペースが無料

When:24時間365日出入りできる

Who:業種関係なく入居、スタートアップ支援、相談ができる

→how（可能性は？）：4Fバルコニーでの星空観察会、一般の方もあがってきて自由に交流

○7 グループ

必要：運営を民間委託、駐車場の拡大、シェアスペース、用途を広げる

集合している企業：協業・協同でのセミナー実施、メカルフェスの復活、様々な入居団体がいる

立地：アクセスがいい。



なは市民協働プラザ交流会 報告書

報告書 | なは市民協働プラザ交流会（2026年7月24日開催）

5. 今後の対応予定について

- ①Aコア、Bコア 1階に路線バス時刻表の設置
- ②入居団体紹介コーナーの開設
- ③4Fバルコニーを活用したイベント開催
- ④なは産業支援センター会議室の清掃
- ④なは市民活動支援センター会議室利用方法の見直しの検討
- ⑤今後の「なは市民協働プラザ交流会」継続に向けた実行委員会の設立
- ⑥那覇市役所関係課や関係団体と入居企業・市民活動団体とのマッチング

※上記内容について、対応できるよう努めてまいります。内部調整含め時間がかかる項目もあります。

【事務局より】

今回の交流会を通じて、今後のなは市民協働プラザのさらなる活用や、今、入居している団体・企業の皆さまにとってより心地よく利用ができるよう、努めてまいります。ご参加いただきました皆さまありがとうございました！

6. 交流会の様子

